

# 入賞続々 齋藤志保選手はアジア大会へ

第15回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会が  
4月7・8日 愛知県武道館にて行われました。



女子では、齋藤志保、明希両選手は姉妹そろって一位

関澤真理、樋口 郁乃選手が二位 佐々木 香奈、柄内 涼花選手が三位 田屋 美春選手は四位 を獲得

男子では、小山内 康朝選手が、2種目入賞を果たしました

**齋藤志保選手**は、昨年の第一回世界ジュニア武術選手権大会に続き、

6月27日から韓国栄州市で行われる

**第4回アジアジュニア武術選手権大会日本代表**に選ばれました

[結果はこちら](#)

入賞の選手たちから、感想、今後の抱負などを頂きました

齋藤明希選手

名古屋でJOCジュニアオリンピックカップがありました。一日目の大会は太極拳でした、体育館に行くときはあまり緊張しませんでした。ホテルで髪をお団子にまとめて、お化粧もしました。体育館に行ったらライバルの観察をしたり、ほかに出る人の応援をしたりしました。

本番はお昼前だったので練習を早くやりました。

私の組が始まると、なんだかちょっと緊張してきました、前の人が始まると靴紐とズボンをチェックしました。

試合をしているときは先生に教えてもらった事を思い出してやりました。

結果を見たときには「よかったー」と、思いました。

私は、自分のやったことを出し切れたらいいと思っていましたので、一位をとった時はとってもうれしかったです。

これから、一位を目指して頑張ろうと思います

---

齋藤志保選手

ちょっと怪我をしていたので不安とプレッシャーの中でマットに立ちました。  
最後まで集中を欠かないよう頑張りました。今は体調もよくなったのでアジア大会では自分の力を発揮していきます。

---

関澤真理選手

試合の間は緊張していましたが、真っ白になることはなく、自分のやってきたことができよかった  
小学3年生に始めた太極拳を大学生になったこれからも練習を積んでいきます

---

樋口郁乃選手

太極拳の方は、2位で銀メダルをとれてうれしかった。  
長拳はうまくできたと思ったけどビデオを見たら拳が浮いていたり、後足が伸びていませんでした  
これからもっともっと頑張ります。

---

佐々木香奈選手

総合の出場は初めてだったので不安だったけど、先生や周りの人からアドバイスや激励をもらい、結果を考えず自分を信じて頑張りました

---

田屋美春選手

初めての全国大会に太極拳で出ました。緊張でガクガクしたけど練習を頑張ったのでそのときのベストは出せました

---